

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【公表番号】特表2014-518255(P2014-518255A)

【公表日】平成26年7月28日(2014.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2014-040

【出願番号】特願2014-518000(P2014-518000)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/403 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/403

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 25/18

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月25日(2015.5.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

maxi-Kカリウムチャネルの開口剤を含む、脆弱X症候群の治療用組成物。

【請求項2】

前記maxi-Kカリウムチャネル開口剤がフルオロ-オキシインドール又はクロロ-オキシインドールを含んでなる群より選択される請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記フルオロ-オキシインドールが以下：(±)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-フルオロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オン；(3S)-(+)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-フルオロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オン及び(3S)-(--)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-フルオロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オンを含んでなる群より選択される、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

前記クロロ-オキシインドールが以下：((±)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-クロロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オン)；(3S)-(+)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-クロロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オン；及び(3R)-(--)-(5-クロロ-2-メトキシフェニル)-1,3-ジヒドロ-3-クロロ-6-(トリフルオロメチル)-2H-インドール-2-オンを含んでなる群より選択される、請求項2に記載の組成物。